

--

1 次の () にあてはまる数や式、ことはを入れなさい。

(1) 正の整数は () と言い換えることができる。

(2) 整数とは正の整数と負の整数と () のことをいう。

(3) 四則とは、加法、()、乗法、除法のことをいう。

(4) 四則の中で、整数の集合でつねに計算できるものは () である。
※1つとは限らない。

(5) 8の約数は全部で () 個ある。

(6) 10以上40未満の整数の中に素数は () 個ある。

(7) 72を素因数分解すると $72 = ()$
と表すことができる。

(8) あめ84個とガム120個をできるだけ多くの生徒に、
あめとガムをそれぞれ同じ数ずつ分けるとすると、
() 人の生徒に分けることができる。

(9) 3136は () を二乗した自然数である。

2 次の計算をしなさい。

(ア) $(-30) \div (+0.2)$

(イ) $4 - 7 \times 2$

(ウ) $(-3)^2 - 3 \times 2$

(エ) $20 - \{4 - (-3)\} \times (-2)^2$

4 次のア～エのうち、 $10a + b$ という式で表されるものをすべて選び、
記号で答えなさい。

ア 10円硬貨 a 枚と1円硬貨 b 枚とを合わせた金額 (円)

イ 3辺の長さが10cm、 a cm、 b cmの三角形の周の長さ (cm)

ウ 1本 a 円のシャープペン10本の代金と1冊 b 円のノート1冊の
代金との合計 (円)

エ 縦 a cm、横10cmの長方形の面積と縦10cm、横 b cmの
長方形の面積との合計 (cm^2)